

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社では皆様のご要望にお応えし、また、医療の進歩に寄与するべく絶えず検査領域の拡大に努めておりますが、この度、下記項目の検査受託を開始することとなりました。

取り急ぎご案内致しますので、宜しくご利用の程お願い申し上げます。

敬具

記

新規受託項目

- [5007] TARC

受託開始日

- 平成21年2月16日(月)

TARC

TARC (Thymus and Activation-Regulated Chemokine)は白血球走化に関与するケモカインの一種で、TARC受容体CCR4を特異的に発現するTh2細胞に対する遊走活性を有しています。

アトピー性皮膚炎(以下、AD)患者の皮膚では表皮角化細胞で、末梢血では単核球でTARCの産生が亢進し、過剰に産生されたTARCがCCR4発現のTh2細胞を皮膚へ遊走させ、病態を悪化させると考えられています。AD患者では血清中のTARC値は他の皮膚疾患患者と比較して有意に高値を示し、ADの重症度に応じて増加します。また、これまでの検査に比べ病態の変動を鋭敏に反映します。

アトピー性皮膚炎は適切な治療により症状がコントロールされた状態を維持することで、自然寛解も期待されることから、重症度に応じた治療薬の選択が必要とされます。血清中TARC量はADの病勢を客観的に評価することで、アトピー性皮膚炎の重症度把握の補助として有用です。

■アトピー性皮膚炎の重症度の目安 (参考)

	TARC値	アトピー性皮膚炎の重症度の目安
成人	700 pg/mL未満	軽症
	700 pg/mL以上	中等度以上
小児 (2歳以上)	760 pg/mL未満	軽症
	760 pg/mL以上	中等度以上

メーカー資料

検査要項

項目コード	5007
検査項目名	TARC
検体量	血清 0.3mL
保存方法	冷蔵
検査方法	EIA
基準値	小児(6~12ヶ月):1367未満 小児(1~2歳):998未満 小児(2歳以上):743未満 成人:450未満 (単位:pg/mL)
所要日数	3~6日
検査実施料	200点 (D015「18」血漿蛋白免疫学的検査)*
判断料	144点(免疫学的検査判断料)
定価	3,000円
備考	*:月1回に限り算定が可能です。

対象疾患

- アトピー性皮膚炎

関連項目

- LDH
- 非特異的IgE
- 好酸球数

参考文献

- 石田 俊雄,他:医学と薬学 58: 901-907,2007.
藤澤 隆夫,他:日本アレルギー学会誌 19:744-757,2005.
玉置 邦彦,他:日本皮膚科学会雑誌 116:27-39,2006.
N. Sugawara ,et al. :Allergy 57:180-181,2002.